

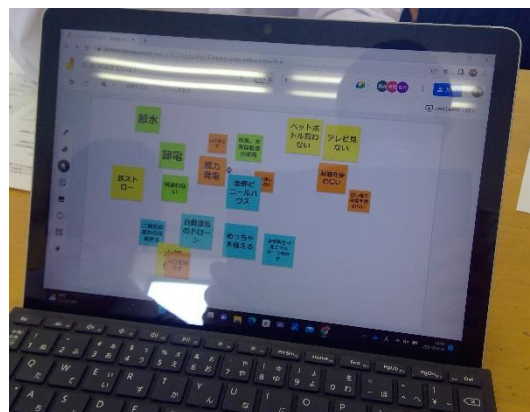
第4回 理数探究基礎

「協働的に課題を解決する」

2年生・理数コース向け授業「理数探究基礎」の第4回目は「協働的に課題を解決する」と題してグループワークに取り組み、課題解決を行う上で自由な発想が大切となることや、他者との議論により解決の道筋が見えてくることを学習しました。

今回の授業では「エコに生活するには？」を共通の課題として、アイデアを出し合いました。具体的には、アイデア発想法として「ブレインストーミング」を、出てきたアイデアを整理する方法として「KJ法」を体験し、自由な発想ができる雰囲気作りや、単純な多数決によらずにそれぞれの意見を尊重する姿勢作りなども意識しました。

発想を共有するために、オンラインホワイトボード「Jamboard」の付箋機能を用いました。各自のスマホで入力した内容を、タブレットPCの画面で共有しながら進めました。



ブレインストーミング中…出てきたアイデアは付箋に書いて Jamboard に貼り付けます。「めっちゃ木植える」「全部再生可能エネルギーで動かす」などのアイデアも。

～ある班の議論まとめ～

まずは浪費を抑えたり 3R を意識したりすることで、ビニール袋の消費を抑えたり電気を使いすぎないようにすることができる。また、ソーラーパネルをつけることで発電時の化石燃料の使用を抑え環境にも優しくできる。他には、エネルギー効率の高い技術を開発することもエコにつながる。

～感想～

- アイデアをたくさん出すというのが、思ったより難しかった
- 自分では思いつかないことを友達が考えたり、友達の意見を聞いて新たな意見が生まれたりしたので面白かった
- バラバラに出したアイデアでも、結構グループ化できるものなんだと思った
- 突飛な考えでも「なるほど」といったん受け入れてもらえることで、気軽に発言できた